

suisuiCHECK+ 簡易操作マニュアル

平成 26 年 1 月 21 日
S F K メディカル株式会社

目次

1. はじめに	3
2. 病名チェック	4
2.1 取込手順 (ORCA 連携)	4
2.1.1 PostgresDB 設定 (初期設定)	4
2.1.2 ORCA での操作 (初回のみ)	6
2.1.3 suisuiCHECK+での操作	7
2.2 取込手順 (レセプト電算データ)	9
2.2.1 各種レセコンからのレセプト電算データ出力	9
2.2.2 suisuiCHECK+での操作	9
2.3 抽出結果の確認 (共通)	11
2.3.1 抽出患者一覧画面	11
2.4 抽出結果印刷 (共通)	12
2.4.1 抽出結果の確認	12
2.4.2 抽出結果の印刷	12
3. レセプトプレビュー	13
4. 抽出ルール	14
4.1 病名が8件以上の場合に抽出する。	14
4.2 ワープロ病名が存在する場合抽出する。	14
4.3 廃止病名が存在する場合抽出する。	14
4.4 “外来管理加算”が未算定の場合抽出する。	14
4.5 病名が存在するのに“特定疾患処方管理加算”が未算定の場合抽出する。	14
4.6 病名が存在するのに“特定疾患療養管理料”が未算定の場合抽出する。	14
4.7 “急性”を含む病名が2ヶ月以上継続する場合抽出する。	14
4.8 “疑”を含む病名が2ヶ月以上継続する場合抽出する。	15

1. はじめに

この度はレセプト病名検査ソフトウェア suisuiCHECK+をご購入いただきありがとうございます。
本ソフトウェアはIT技術による「医療機関におけるレセプト点検作業の効率化」を目的とした製品です。

2. 病名チェック

2.1 取込手順(ORCA 連携)

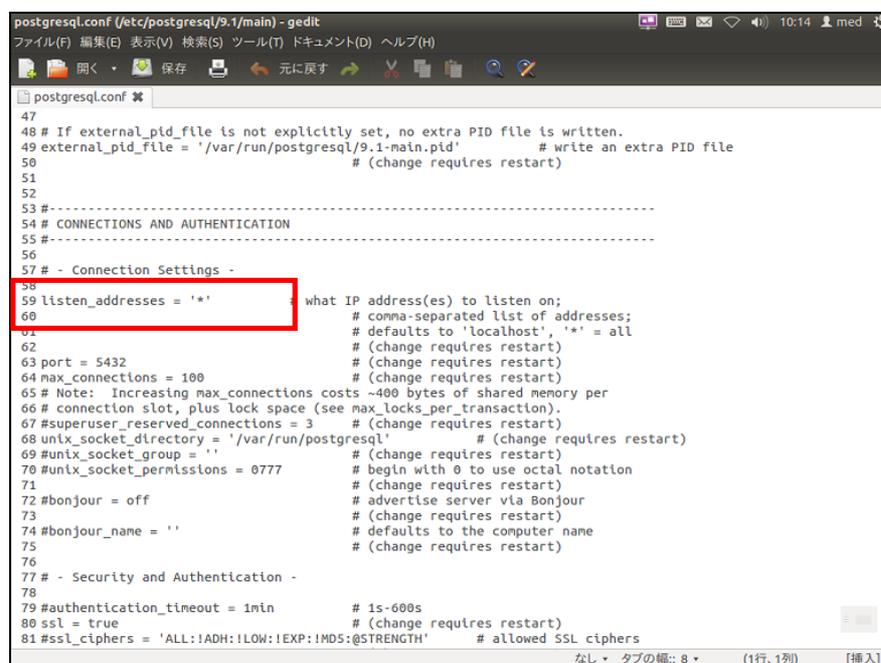
日医標準レセプトソフト(以下、ORCA)とネットワーク連携してご利用になられる際には、下記設定を ORCA サーバ機にて実施してください。

2.1.1 PostgreSQL 設定(初期設定)

①postgresql.conf (図1参照)

postgresql.conf の 59 行目を下記に変更してください。

```
#listen_addresses = 'localhost'  
↓  
listen_addresses = '*'
```



```
postgresql.conf (/etc/postgresql/9.1/main) - gedit  
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索(S) ツール(T) ドキュメント(D) ヘルプ(H)  
postgresql.conf *  
47  
48 # If external_pid_file is not explicitly set, no extra PID file is written.  
49 external_pid_file = '/var/run/postgresql/9.1-main.pid' # write an extra PID file  
50 # (change requires restart)  
51  
52  
53 #-----  
54 # CONNECTIONS AND AUTHENTICATION  
55 #-----  
56  
57 # - Connection Settings -  
58 #listen_addresses = '' # what IP address(es) to listen on;  
59 #listen_addresses = '*' # comma-separated list of addresses;  
60 # defaults to 'localhost', '*' = all  
61 # (change requires restart)  
62 # (change requires restart)  
63 port = 5432 # (change requires restart)  
64 max_connections = 100 # (change requires restart)  
65 # Note: Increasing max_connections costs ~400 bytes of shared memory per  
66 # connection slot, plus lock space (see max_locks_per_transaction).  
67 #superuser_reserved_connections = 3 # (change requires restart)  
68 unix_socket_directory = '/var/run/postgresql' # (change requires restart)  
69 unix_socket_group = '' # (change requires restart)  
70 unix_socket_permissions = 0777 # begin with 0 to use octal notation  
71 # (change requires restart)  
72 #bonjour = off # advertise server via Bonjour  
73 # (change requires restart)  
74 #bonjour_name = '' # defaults to the computer name  
75 # (change requires restart)  
76  
77 # - Security and Authentication -  
78  
79 #authentication_timeout = 1min # 1s-600s  
80 ssl = true # (change requires restart)  
81 #ssl_ciphers = 'ALL:!ADH:!LOW:!EXP:!MD5:@STRENGTH' # allowed SSL ciphers  
なし ▾ タブの幅: 8 ▾ (1行,1列) [挿入]
```

図1 postgresql.conf

②pg_hba.conf (図2参照)

pg_hba.conf の 88 行目を下記を追加してください。

#TYPE	DATABASE	USER	ADDRESS	METHOD
空白行				
↓				
#TYPE	DATABASE	USER	ADDRESS	METHOD
host	all	all	192.168.1.0/24	trust

※ADDRESS は、医院機関のネットワーク環境にあわせて設定変更する必要があります。

例:ORCA サーバが 192.168.1.101 場合、ADDRESS は **192.168.1.0/24** とする。

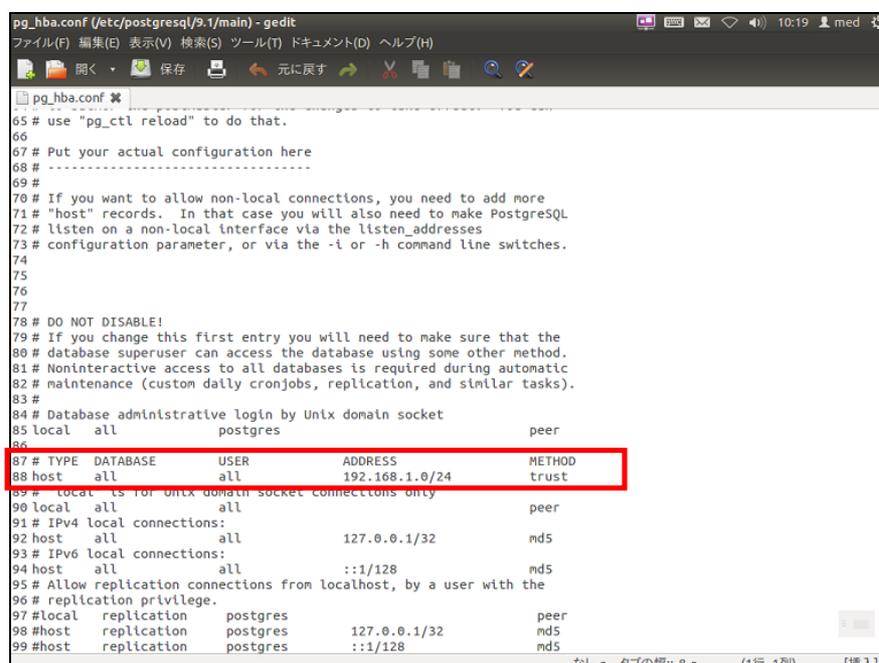


図2 pg_hba.conf

2.1.2 ORCA での操作(初回のみ)

①システム情報メンテナンス (図3参照)

01 医事業務 → 91 マスタ登録 → 101 システム管理マスタ → 2005 レセプト・総括印刷情報
レセ電タブ内のレセ電出力区分を設定する。

例: 社保、国保、広域連合を「入院・入院外」と設定する。

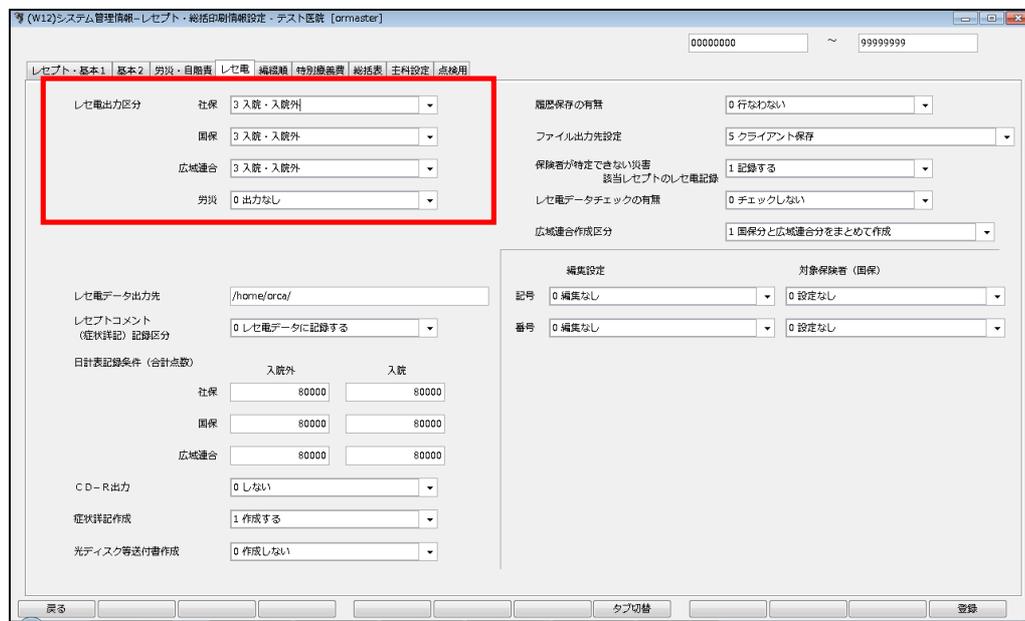


図3 ORCA システム情報メンテナンス

②42「明細書」 (図4参照)

01 医事業務 → 42 明細書

入院・入院外それぞれで明細書作成処理を行う。



図4 42「明細書」

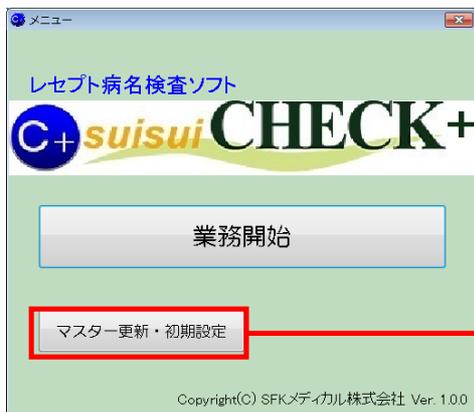
2.1.3 suisuiCHECK+での操作

①suisuiCHECK+起動



デスクトップ上の「suisuiCHECK+」アイコンをダブルクリックし起動します。

②メニュー画面



「マスター更新・初期設定」ボタンをクリックし初期設定画面を起動します。

③初期設定(初回のみ)



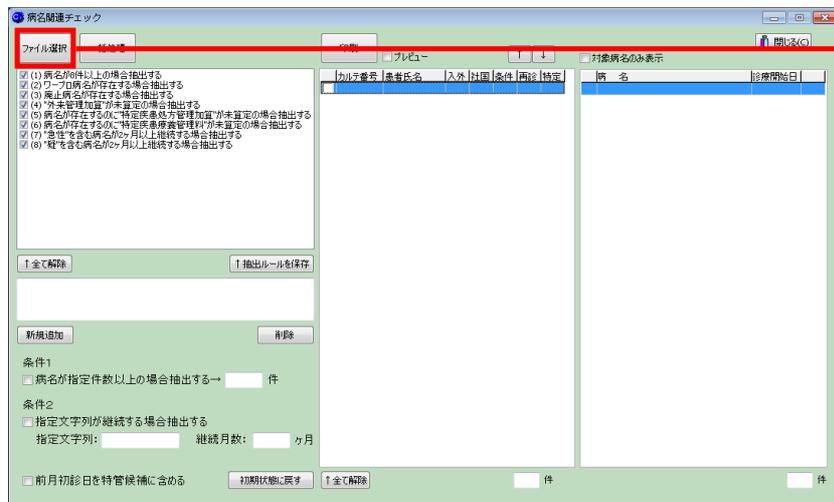
レセプト情報にて「日医標準レセプトソフト」を選択します。
IP アドレスとシリアル番号を設定します。

④業務開始



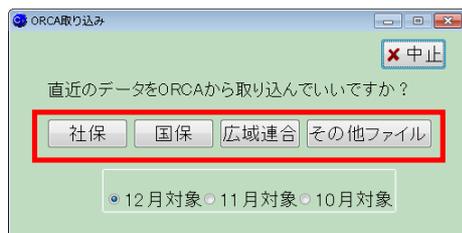
「業務開始」をクリックします。

⑤ファイル選択

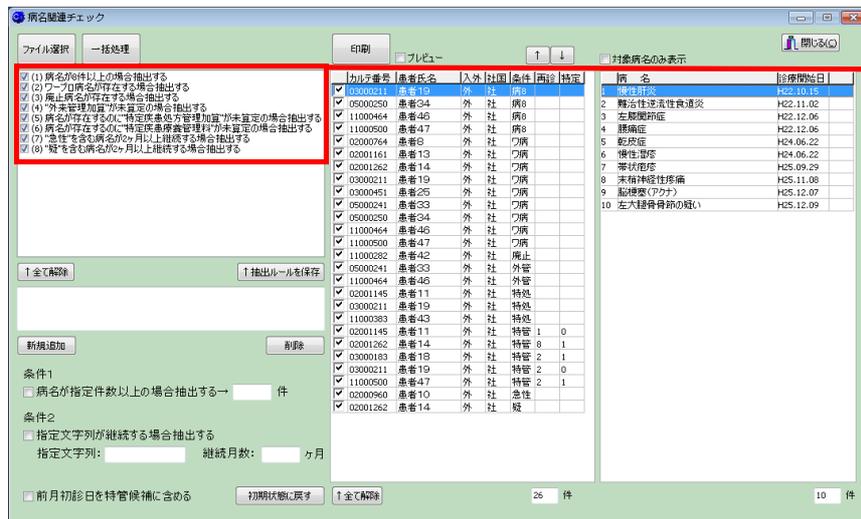


「ファイル選択」をクリックします。

⑥「国保」「社保」「広域連合」のいずれかを選択



⑦データ抽出



抽出条件項目に対し処理を行い抽出条件に合致した患者を表示します。

2.2 取込手順（レセプト電算データ）

2.2.1 各種レセコンからのレセプト電算データ出力

ORCA 以外のレセコンをご利用の場合には、院内処方を含むレセプト電算データを作成します

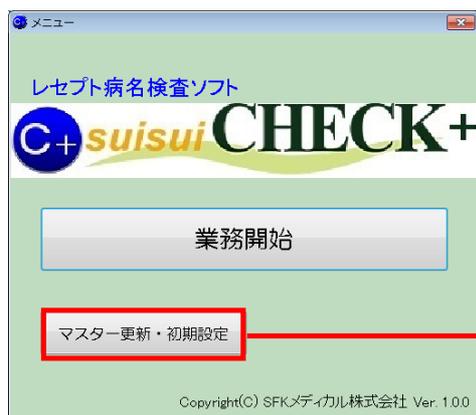
2.2.2 suisuiCHECK+での操作

①suisuiCHECK+起動



デスクトップ上の「suisuiCHECK+」アイコンをダブルクリックし起動します。

②メニュー



「マスター更新・初期設定」ボタンをクリックし初期設定画面を起動します。

③初期設定



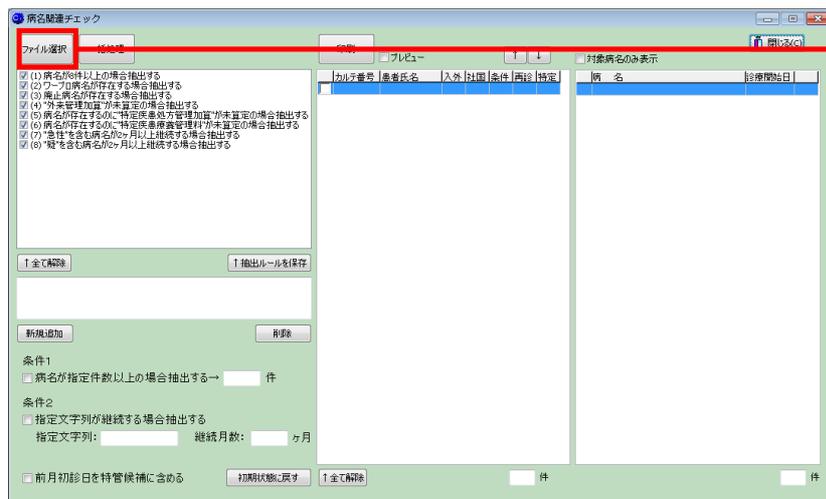
シリアル番号を設定します。

④業務開始



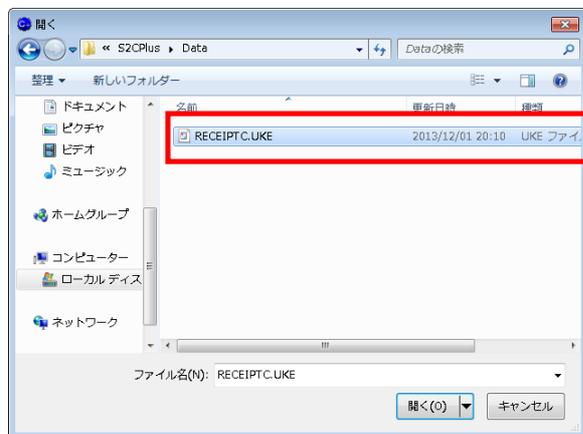
「業務開始」をクリックします。

⑤ファイル選択



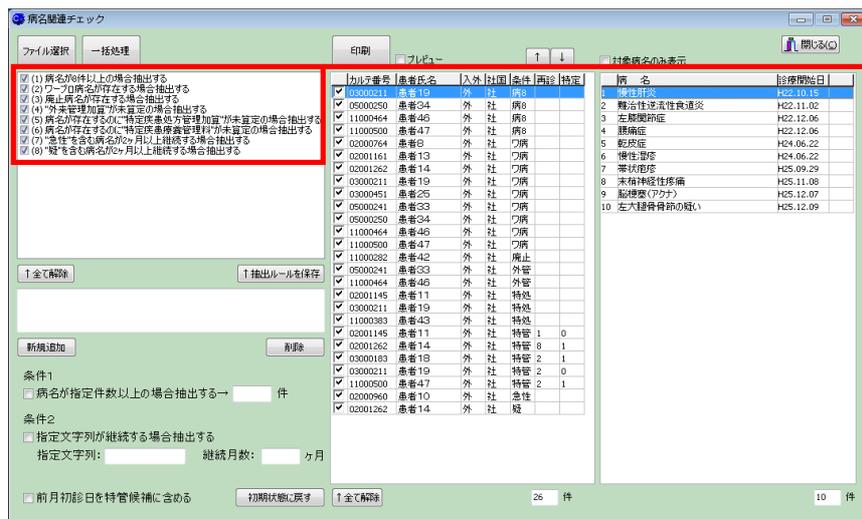
「ファイル選択」をクリックします。

⑥ファイルを選択



レセコンから採取したレセプト電算データを選択します。

⑦データ抽出



抽出条件項目に対し処理を行い抽出条件に合致した患者を表示します。

2.3 抽出結果の確認(共通)

2.3.1 抽出患者一覧画面

①抽出終了後

カルテ番号	患者氏名	入外	性別	条件	西診	特定
03000211	患者19	外	社	病8		
05000250	患者34	外	社	病8		
11000464	患者46	外	社	病8		
11000500	患者47	外	社	病8		
02000764	患者8	外	社	病		
02001161	患者13	外	社	病		
02001262	患者14	外	社	病		
03000211	患者19	外	社	病		
03000451	患者25	外	社	病		
05000241	患者33	外	社	病		
05000250	患者34	外	社	病		
11000464	患者46	外	社	病		
11000500	患者47	外	社	病		
11000282	患者42	外	社	病		
05000241	患者33	外	社	外管		
11000464	患者46	外	社	外管		
02001145	患者11	外	社	特処		
03000211	患者19	外	社	特処		
11000383	患者43	外	社	特処		
02001145	患者11	外	社	特管	1	0
02001262	患者14	外	社	特管	8	1
03000183	患者18	外	社	特管	2	1
03000211	患者19	外	社	特管	2	0
11000500	患者47	外	社	特管	2	1
02000960	患者10	外	社	急性		
02001262	患者14	外	社	疑		

抽出患者（青色表示）をクリックし患者病名を表示させる。

②患者病名にて確認

病名	診療開始日
慢性肝炎	H22.10.15
難治性逆流性食道炎	H22.11.02
左脳脳卒中	H22.12.06
膝痛症	H22.12.06
乾皮症	H24.06.22
慢性腎臓病	H24.06.22
帯状疱疹	H25.09.29
末梢神経性疼痛	H25.11.08
脳梗塞(アナ)	H25.12.07
左大腿骨骨折の疑い	H25.12.09

検索条件で抽出された病名を確認する。

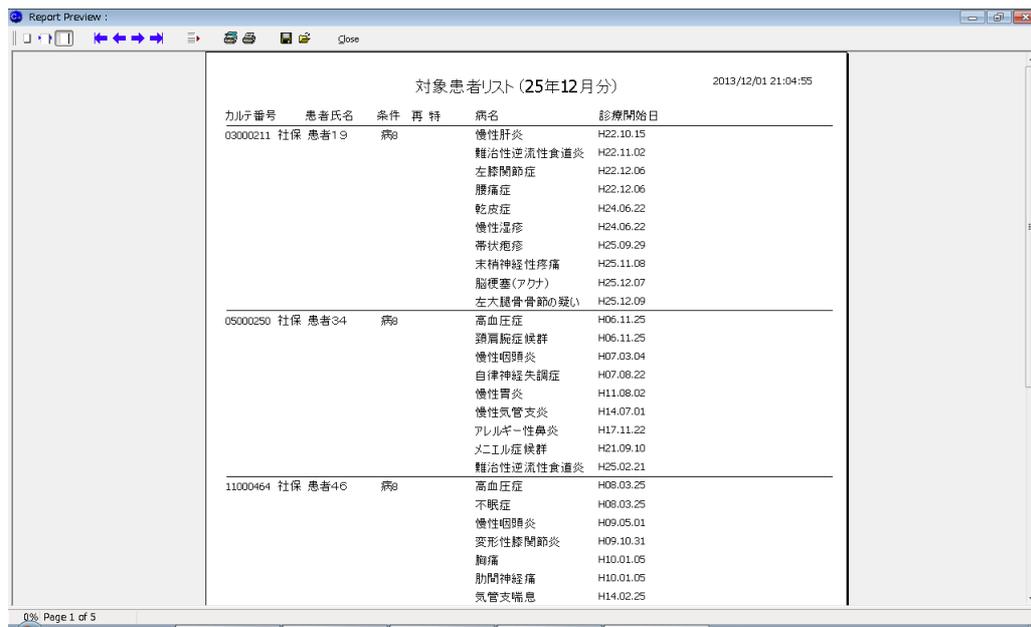
2.4 抽出結果印刷(共通)

2.4.1 抽出結果の確認

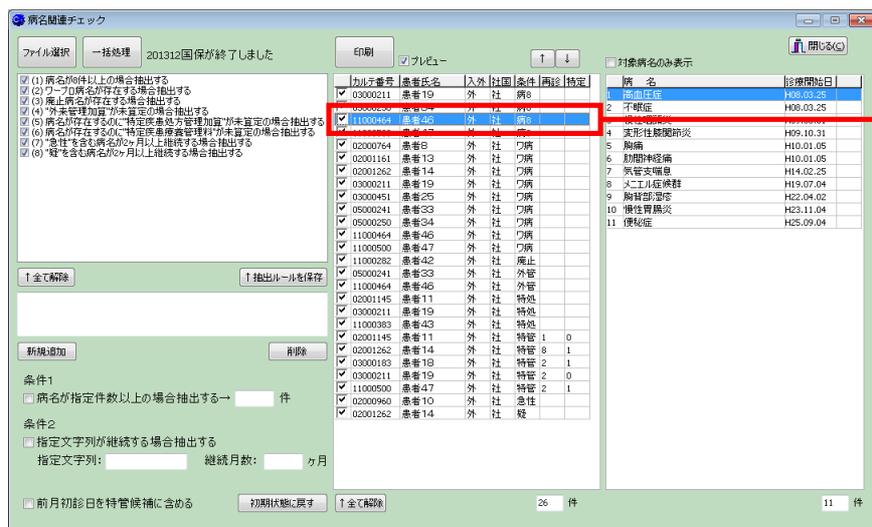


「印刷」ボタンをクリックすると2.4.2の印刷プレビューが表示される。

2.4.2 抽出結果の印刷



3. レセプトプレビュー



患者名をダブルクリックする。

患者のレセプトプレビュー画面が表示される。



※なお、レセプトプレビュー画面は日医標準レセプトソフト（ORCA）に接続している場合のみ表示されます。

4. 抽出ルール

4.1 病名が8件以上の場合に抽出する。

略称: 病8 注: 略称とは、抽出リストの画面および印刷で表記される略称です。

病名が8件以上のレセプトを抽出します。

※件数も変更できます。

4.2 ワープロ病名が存在する場合抽出する。

略称: ワ病

病名の中にワープロ病名を含むレセプトを抽出します。

ワープロ病名は、赤字で表示されます。

4.3 廃止病名が存在する場合抽出する。

略称: 廃止

病名の中に廃止病名を含むレセプトを抽出します。

廃止病名は、青字で表示されます。

4.4 “外来管理加算”が未算定の場合抽出する。

略称: 外管

レセプト上、算定要件を満たしているのに外来管理加算が算定されていないレセプトを抽出します。

4.5 病名が存在するのに“特定疾患処方管理加算”が未算定の場合抽出する。

略称: 特処

対象病名が存在するのに、特定疾患処方管理加算が算定されていないレセプト、月に2回以上の初再診があるのに、1回しか算定されていないレセプトを抽出します。

対象病名は、赤字で表示されます。

4.6 病名が存在するのに“特定疾患療養管理料”が未算定の場合抽出する。

略称: 特管

対象病名が存在するのに、特定疾患療養管理が算定されていないレセプト、月に2回以上の再診があるのに、1回しか算定されていないレセプトを抽出します。

対象病名は、赤字で表示されます。

4.7 “急性”を含む病名が2ヶ月以上継続する場合抽出する。

略称: 急性

病名の中に“急性”を含む病名が2ヶ月以上継続するレセプトを抽出します。

対象病名は、赤字で表示されます。

レセプト病名検査ソフト suisuiCHECK+ Ver1.0.0

4.8 “疑”を含む病名が2ヶ月以上継続する場合抽出する。

略称:疑

病名の中に“疑”を含む病名が2ヶ月以上継続するレセプトを抽出します。

対象病名は、赤字で表示されます。